

大網白里都市計画用途地域の変更理由

白里地区臨海部は、本市の地域資源であるヨウ素や天然ガスの製造、水産加工などの地場産業が集積する区域である。

「第6次総合計画後期基本計画」では、白里地区臨海部における更なる企業立地を推進し、産業拠点の形成を図ることとしている。

また、「大網白里市都市計画マスタープラン」においても、白里地区臨海部の一部においてヨウ素や天然ガスなど地域資源を生かした企業立地を推進し、当該地を産業導入拠点に位置付けている。

その実現に向け策定した「大網白里市企業誘致基本方針」においては、白里地区臨海部のうち九十九里ビーチライン沿道エリアを、本市の貴重な地域資源であるヨウ素の製造拠点として、関連産業の発展に寄与する戦略エリアに位置付け、工業系用途地域への見直しを通じて産業の集積を図ることとしている。

当該地は、同方針において戦略エリアとされた九十九里ビーチライン沿道エリアについて、地域資源を生かした産業系土地利用への転換を図り、企業立地を計画的に誘導するため、第一種住居地域から工業地域へ用途地域を変更するものである。